



日本共産党文京区議会議員
まんだち幹夫 通信 **週刊**
 2011年7月8日号 No.199

'みなさんをいつもまんやかに、'

区議団控室：5803-1317 (直通)
 萬立幹夫事務所：文京区小石川2-23-7
 ・fax 3868-8355
 メール：mandachi@jcp-bunkyojugidan.gr.jp

《このニュースは区議団ホームページ <http://www.jcp-bunkyojugidan.gr.jp/>でもご覧いただけます》

園庭、校庭の放射線量測定の結果 (μsv/h)

	1 m	50 cm	5 cm
六中	0.05	0.06	0.06
柳町小	0.08	0.08	0.08
さしがや保	0.08	0.08	0.09
第一幼稚園	0.09	0.1	0.1
柳町幼稚園	0.1	0.1	0.12
三中	0.1	0.11	0.12
礪川小	0.12	0.12	0.13
茗台中	0.12	0.12	0.14
誠之小	0.12	0.14	0.16
指ヶ谷小	0.15	0.16	0.18

区内の放射線測定結果(7月1日実施)ができました
**幼稚園、保育園、小・中学校の園庭・校庭の測定で
 平均で0.13μSv(毎時)の結果。最高は0.18μSv**

前号でお知らせのように、文京区の放射線量測定が7月1日行われました。区内の区立幼稚園、保育園、小・中学校あわせて57か所です。これには東大、お茶大とアイソトープ協会の専門家3人が同行し、測定と結果の分析をしています。

結果が5日の文京区のホームページに載りました。近隣地域の測定か所の状況は左記のとおりです。指ヶ谷小のように毎時0.18μsv(マイクロシーベルト)ということとは、1日を室外8時間、屋内16時

区は、継続して測定できる公園等を選び、4か所での定点測定を予定しています。

区は、継続して測定できる公園等を選び、4か所での定点測定を予定しています。

地上5cmの測定値

**「文京区らしい」景観を守る
 景観審議会に参加して...**

議会在終了した4日、文京区景観審議会が開かれました、今年から私はその委員の一人(区議から6人選出)。初めての会議でしたので、いまひとつ勝手がわかりませんでした。区はこれから「景観行政団体」に移行させ、「景観計画」をつくって、もっと「文京区らしい」景観を保つための発言力も大きくしていこうというものです。

“これほどに「開発」された街並みを見て、「文京区らしい景観」とはどう考えたらいいのか?..” さまざまな事が頭をかすめました。大事な審議会です、もっと勉強して区への「答申」を磨きたいと思います。



東大 赤門

放射能汚染を考える
 ・7月21日(木)
 午後6時半から
 ・男女平等センターで
 ・講師:野口邦和先生
 (放射線防護学)
ぜひ、ご参加を!

- 30日 夜 白山2丁目地域のマンション建設の説明会。区議も4人が集まりました。以前の提案を変更した、とのことですが、基本が変わっていません。これでは住民も納得できないのでは?
- 1日 午前、議会運営委員会。午後から全員協議会、本会議が開かれ、議案の決議が行われました。その後、選挙管理委員の選挙をして、閉会。
- 3日 終日、党の会議。腰をすえて今後の党の活動のあり方など参加者のみなさんと論議。区民のみなさんの期待に応えられる党づくりが課題です。
- 4日 午前、議会広報小委員会、「区議会だより」の編集チェックをしました。午後、景観審議会に。

まんだち日誌